

# 後期 地域創造学科 ガイダンス資料 (2年生)

---



九州共立大学  
KYUSHU KYORITSU UNIVERSITY

# 前期から変更点 【重要】

---

## <履修登録方法の変更>

- Campusmate J ➡ UNIVERSAL PASSPORT

※詳しくは本学ホームページ内の「学生ポータルサイト (UNIPA) はこちら」からアクセスし、各自必ず確認してください。

※詳細は、後期授業およびガイダンスのお知らせ

【4. 学生ポータルサイト (UNIPA) 説明資料について】を参照。

# 学期・授業時限

【履修ガイドP7】

## <学期>

- ・学期は前期(4月～9月)と後期(9月～翌年3月)の2期制
- ・授業は基本的に5時限まで(6時限は補講時限)

## <時間帯>

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	補講時限 (6時限)
9:00～10:30	10:45～12:15	13:05～14:35	14:50～16:20	16:35～18:05	18:20～19:50

# 用語集

---

## <履修とは・・・>

受講希望科目を登録し、授業を受け成績評価を得ること

用語	説明
必修	必ず単位を修得しなければならないもの
選択必修	いくつかの選択授業の中から、最低限修得しなければならない単位が決められているもの

# 成績評価

【履修ガイドP12】

合否	評価基準	評価表示
合格 (単位修得)	100～90点	秀
	89～80点	優
	79～70点	良
	69～60点	可
不合格	59～1点	不可
	0点	不可×
	失格 (授業出席日数不足など)	失格

# 履修登録 【履修ガイドP16～】

## <注意事項>

- ①履修登録をしないと授業に出席していても単位修得は認められません。
- ②履修登録期間に登録しないと履修は認められません。
- ③各学年次に履修できる単位数の上限は、次の通りです。

## <履修できる単位数の上限>

学年	1年次	2年次	3年次	4年次
単位数	46	46	48	48

※各学年次の各学期の履修できる単位数は、4年次生を除き、上記の単位数の半数を原則とし、30単位を超えることはできない。

# 履修計画 【履修ガイドP42】

## <卒業単位数>

卒業に必要な単位数(要卒単位数)は**124単位**

履修区分	要卒単位数
総合共通科目 【履修ガイドP36】【学生便覧P33】	30単位 *1
専門教育科目 【履修ガイドP38】【学生便覧P37】	76単位 *1
自由選択科目 【履修ガイドP48】【学生便覧P39】	18単位

\*1 要卒単位数を超えて修得した単位は、自由選択科目区分に算入される。

# 専門教育科目

【履修ガイドP42】

履修区分	最低修得単位数		要卒単位数
①コア科目群	必修6単位	<u>12単位以上</u>	<u>76単位</u>
②地域創造基礎科目群	必修16単位	<u>26単位以上</u>	
③コース科目群		<u>18単位以上</u>	
④実践科目群	必修4単位	<u>4単位以上</u>	
⑤ゼミナール科目群	<u>必修16単位</u>		

# ①コア科目群 【学生便覧P37】

経済と経営の基礎を学ぶコア科目は、必修7科目(計14単位)を配置。  
 これらの科目は職業人として身につけておくべき経済および経営の知識のコア(核)となる重要な科目。  
 コア科目群のうち、必修6単位、選択必修6単位の計12単位を修得しなければならない。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
					1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
コア科目群	経営学概論	講義	2		2									※4科目中3科目を選択必修とする
	経済学概論	講義	2			2								
	統計学入門	講義	2				2							
	統計学	講義		2				2						
	マクロ経済学	講義		2				2						
	ミクロ経済学	講義		2				2						
	日本経済史	講義		2				2						

## ②地域創造基礎科目群 【学生便覧P37】

地域創造の基礎を学ぶ地域創造基礎科目群。必修16単位、選択必修10単位の計26単位を修得する必要があります。

				2年							
				前期	後期						
地域創造基礎科目群	KKU北九州学	講義	2		2						
	簿記入門	講義	2		2						
	簿記入門演習	演習	2		2						
	初級簿記	講義	2			2					
	初級簿記演習	演習	2			2					
	地域貢献概論	講義	2			2					
	地域のまちづくり入門	講義	2			2					
	民法	講義	2			2					
	人口学	講義		2		2					
	社会調査法	講義		2		2					
	ビジネスとICT	講義		2			2				
	社会調査法演習	演習		2			2				
	おもてなし総論	講義		2				2			
	地域経済論	講義		2				2			
	質的調査法	講義		2				2			
地域協働論	講義		2					2			
ソーシャルビジネス論	講義		2						2		

「民法」は  
2年次後期へ  
変更

※9科目中5  
科目を選択  
必修とする

# ③コース科目群 (社会貢献コース) 【学生便覧P37】

社会貢献コース科目は、主に社会貢献コースに所属する学生が履修し、行政や公的団体にて地域サービスやまちづくりに貢献できる人材となるために必要な知見を得る科目を配置。社会貢献コース科目のうち、選択必修18単位を修得する必要があります。

「財政学」は2年次後期へ変更

社会貢献コース科目	科目名	単位数	2年		3年	4年	5年	6年
			前期	後期				
	財政学	2		2				
	地域のまちづくり	2		2				
	地域環境政策論	2			2			
	行政法	2			2			
	地方自治体の財政	2			2			
	公共経済学	2			2			
	地域の教育と文化	2				2		
	地域リーダー育成演習	2				2		
	社会保障論	2				2		
	経済政策	2					2	
	地域の健康福祉	2						2

※社会貢献コース所属の学生は、11科目中9科目を選択必修とする

# ③コース科目群 (地域経済コース) 【学生便覧P37】

地域経済コース科目は、主に地域経済コースに所属する学生が履修し、地域社会の振興や経済の活性化を担う企業に貢献できる人材、および起業や家業の継承をとおしたビジネスを展開できる人材となるために必要な知見を得る科目を配置します。選択必修18単位を修得する必要があります。

地域 経済 コ ー ス 科 目	会社法	講義	2	→	2	★				
	経済史	講義	2	→	2					
	経営管理論	講義	2					2		
	金融論	講義	2					2		
	流通管理論	講義	2					2		
	事業創造論	講義	2					2		
	経営戦略論	講義	2						2	
	マーケティング論	講義	2						2	
	事業創造演習	演習	2						2	
	ゲーム理論	講義	2							2
	経営組織論	講義	2							2

2年  
前期 | 後期

「会社法」は  
2年次後期へ  
変更

※地域経済コ  
ース所属の学生  
は、11科目中  
9科目を選択  
必修とする

# ④実践科目群 【学生便覧P37】

理論と実践の往還・融合による効果的な学習を進めるため、実践科目群には、必修科目として地域の自治体、企業、福祉施設、ボランティア団体等と連携したアクティブラーニング型の科目などを配置します。必修4単位を修得する必要があります。

実践科目群	科目名	種別	1年		2年		備考
			前期	後期	前期	後期	
	地域創造実習Ⅰ	実習	1	2			
	地域創造実習Ⅱ	実習	1		2		
	地域創造実習Ⅲ	実習	1		2	*	
	地域創造実習Ⅳ	実習	1		2		
	地域創造実習Ⅴ	実習		1		2	
	地域創造実習Ⅵ	実習		1		2	
	地域調査実習Ⅰ	実習	1				
	地域調査実習Ⅱ	実習	1				
	地域ワークショップ	演習	2			*	
	職業研修A	実習	2			*	
	職業研修B	実習	2				
	チャレンジA	演習	2				
	チャレンジB	演習	2		*Ⅱ		
	チャレンジC	演習	2			*Ⅰ	
	チャレンジD	演習	2			*Ⅱ	
	海外地域学研修	実習	2				* (集中)

「地域創造実習Ⅲ」は2年次後期(集中)へ変更

「海外地域学研修」はコロナの影響により不開講

※クォーター制開講 (各学期の半期で実施する)

# ⑤ゼミナール科目群 【学生便覧P37】

4年間の一貫したゼミナール科目7科目(計16単位)を必修科目として配置します。  
ゼミナール科目群のうち、必修16単位を修得する必要があります。

ゼミナール科目群	地域創造ゼミナールⅠ	演習	2		2	2年							
						前期	後期						
	地域創造ゼミナールⅡ	演習	2			2							
	地域創造ゼミナールⅢ	演習	2			2							
	地域創造ゼミナールⅣ	演習	2				2						
	地域創造ゼミナールⅤ	演習	2					2					
	地域創造ゼミナールⅥ	演習	2						2				
	地域創造ゼミナールⅦ	演習	4							2	2		

# 時間割作成

---



九州共立大学  
KYUSHU KYORITSU UNIVERSITY

【経済学部 地域創造学科】

# 時間割を作る際のルール

---

- ・2年次の履修登録上限: **46**単位
- ・2年次前期の履修登録上限: **23**単位(原則)  
**30**単位(最大)

※履修登録上限に含まれない科目もある。

「大学コンソーシアム関門開講科目」・「短期海外研修単位認定(海外研修)」・  
「まちなかESD開講科目(教養特講まなびと講座)」⇒WEBでは履修できない特  
殊な科目の一部

# 時間割を作る際の注意点

月曜日	
1 限 目	科目名
	担当
	単位数
	教室

講義コードを必ず書くこと。  
授業時間割に書いてあります。

教室番号を必ず書くこと。  
授業時間割に書いてあります。

単位数を必ず書くこと。  
履修ガイドに書いてあります。

令和2年度(後期)履修計画表

【地域創造学科2年次】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	集中講義
1 限目	科目名 <b>民法</b> 担当 <b>森江</b> 先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名 <b>地域のまちづくり</b> 担当 <b>尾上</b> 先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名 <b>会社法</b> 担当 <b>森江</b> 先生 単位数 教室	<p>・地域創造実習Ⅲ ※スケジュールは、別途案内。</p>
2 限目	科目名 <b>キャリアデザインⅠ</b> 担当  先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名 <b>ミクロ経済学</b> 担当 <b>柏木</b> 先生 単位数 教室	科目名 <b>統計学</b> 担当 <b>久保</b> 先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	
3 限目	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名 <b>日本語表現法Ⅱ</b> 担当 <b>古浦</b> 先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名 <b>地域創造実習Ⅳ</b> 担当 <b>尾上</b> 先生 単位数 教室	
4 限目	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名 <b>マクロ経済学</b> 担当 <b>甘</b> 先生 単位数 教室	科目名 <b>経済史</b> 担当 <b>新鞍</b> 先生 単位数 教室	科目名 <b>地域創造ゼミナールⅣ</b> 担当 <b>甘</b> 先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	
5 限目	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名 <b>財政学</b> 担当 <b>宮本</b> 先生 単位数 教室	科目名 <b>日本経済史</b> 担当 <b>新鞍</b> 先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	
6 限目	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	科目名  担当  先生 単位数 教室	

- 赤字: 必修科目
- 黒字: コア科目群(3科目選択)
- 青字: 社会貢献コース科目
- 緑字: 地域経済コース科目

-  : チャレンジ科目
-  : K-CIP科目
-  : 自分で選択する科目

# 日本語表現法Ⅱ【必修科目】

---

後期

➡火曜3時限(古浦先生)

# 教養教育科目（火・木曜日1～2時限）

---

- 教養教育科目が開講される時限
- 一部科目によっては履修を制限する場合がある。

※詳細は、後期授業およびガイダンスのお知らせ

【2. 各学科ガイダンス資料および各学科共通のガイダンス資料について】の  
各学科共通のガイダンス資料内容

3 教養教育科目（旧・教養コア科目）履修上の注意を参照。

# 健康教育科目（水曜3～4時限）

---

総合共通科目（健康教育科目）が開講。

- ・後期はスポーツBとして、  
    ➡「バドミントン」「バスケットボール」「サッカー」「テニス」

# 言語・異文化理解科目（金曜2時限）

---

「Ⅱ」の再履修を希望する場合は、金曜2時限目の再履修クラスを履修登録すること。

ドイツ語Ⅱ	中国語Ⅱ	韓国語Ⅱ
-------	------	------

# チャレンジ科目 (実践科目群) 【2年次より履修可能】

## 後期(チャレンジC・D)

- TOEIC(月曜4～5時限)
- 簿記2級(金曜4～5時限)
- FP技能検定3級(金曜4～5時限) 【後期前半】
- ITパスポート(金曜4～5時限) 【後期後半】

正課講義として単位も資格も修得できるため、将来に向けて自らの武器をしっかりと身につけましょう！！



# 社会調査士について

社会調査士とは社会調査の現場に必要な能力をもった「社会調査の専門家」のこと。  
つぎの科目の単位をすべて取得し、社会調査協会に申請すれば資格を取得できます。

- ・社会調査法
- ・統計学入門
- ・社会調査法演習
- ・統計学
- ・質的調査法
- ・地域調査実習 I・II

ご質問やご相談は大和研究室まで！  
(社会調査協会のホームページはこちら→)



# 地域ワークショップ (実践科目群)

2020 地域WORKSHOP

## 受講生募集

対象学生 地域創造学科 2年

次回予定 9月19日 土曜日10時

現地視察 リブリオ行橋現地集合

市長の前で  
プレゼンしよう

北九州市 連携授業

市職員の視点でまちづくりを体験

令和4年折尾駅に多目的交流施設がオープン!  
コンセプトやネーミングを考えよう

市職員による講話・関連施設の視察  
・住民との意見交換会・アンケート調査など

折尾を学生のまちに!

担当: 西山 nishiya@kyukyo-ac.jp  
大和 yamato@kyukyo-ac.jp



令和2年度 地域ワークショップ  
(北九州市連携PBL型授業)  
授業スケジュール(案)

回	日程	曜日	内容	場所
1	7/16 7/21	木 火	ガイダンス	学内 (S210)
2	7/21	火	折尾総合整備事務所による講話(課題提示)	学内 (ゼミ室5)
3	9/19	土	行橋市図書館等複合施設「リブリオ行橋」の見学・講話(現地集合・解散)	行橋市
4				
5	9/29	火	水巻町図書館の見学・講話、折尾駅周辺視察	水巻町
6	10/6	火	学生意識調査(準備) 北九州まなびとESDステーション講話	学内 (ゼミ室5)
7	10/13	火	学生意識調査(分析)	学内 (ゼミ室5)
8	10/20	火	これまでの学修の内容を整理、意見を出し合う。意見交換会の準備。	学内 (ゼミ室5)
9	10/27	火	地域住民(おりお未来21協議会)との意見交換会	勤労青年 会館
10	11/5	木	折尾総合整備事務所(JR折尾駅)との意見交換会	折尾整備 事務所
11	11/10	火	成果報告準備・レポート作成準備	学内 (ゼミ室5)
12	11/24	火	成果報告準備	学内 (ゼミ室5)
13	12/1	火	成果報告準備	学内 (ゼミ室5)
14	12/8	火	成果報告準備、予行演習	学内 (ゼミ室5)
15	12/15	火	成果報告会(北九州市長)	学内

(注) 予定は変更することがあります。

原則、火曜日の  
2限に行います。

地域ワークショップの受講登録、  
まだ間に合いますよ!

希望者は、担当教員(西山、大和)  
に連絡ください。

## K-CIP科目（水曜3・4時限、木曜5・6時限、金曜5時限）

---

- 水曜3限 「マクロ経済学演習」
- 水曜4限 「行政法演習」
- 木曜5限 「社会科学(応用Ⅱ)」
- 木曜6限 「民法(債権・親族・相続)演習」
- 金曜5限 「教養基礎答練Ⅱ」

➔ K-CIP科目は自由選択科目としてカウント。

※後期から新たにK-CIPプログラムに申し込むことはできません。

# 1年次に修得できなかった必修科目の再履修

## 後期

- 日本語表現法 I (火曜1限、水曜3限)
- 情報処理演習 II <再> (水曜5限)
- 経済学概論 (月曜1限)
- 初級簿記 (火曜3限)
- 初級簿記演習 (火曜4限)
- 職業とコミュニケーション (水曜2限)
- 地域貢献概論 (水曜1限)
- 地域創造ゼミナール II (木曜3限)

※上記1年次に修得できなかった必修科目については、極力2年次に修得しておくこと！

# 履修相談会

---

## 【日時/場所】

1年生 9月14日(月)9:00～11:00/深耕館4階第4会議室

2年生 9月14日(月)11:00～13:00 /深耕館4階第4会議室

3年生 9月14日(月)13:00～15:00 /深耕館4階第4会議室

4年生 9月14日(月)15:00～17:00 /深耕館4階第4会議室

※履修に関して不明な点がある場合は、上記で相談に乗るので、参加してください。

## 【履修相談会を含む後期ガイダンス等の日程】

【URL】 [https://www.kyukyo-u.ac.jp/wysiwyg/topics/files/令和2年度%20後期ガイダンス日程表\(全学部%EF%BC%89.pdf](https://www.kyukyo-u.ac.jp/wysiwyg/topics/files/令和2年度%20後期ガイダンス日程表(全学部%EF%BC%89.pdf)

# シラバス・授業時間割

---

◆シラバス(講義要領)↓を見て、授業内容を確認して履修して下さい。

【URL】 [https://www.kyukyo-u.ac.jp/assets/introduction/information/classsubject/syllabus\\_economics\\_2020.pdf](https://www.kyukyo-u.ac.jp/assets/introduction/information/classsubject/syllabus_economics_2020.pdf)

◆最新の授業時間割↓を確認して、履修して下さい。

【URL】 [https://www.kyukyo-u.ac.jp/assets/campuslife/schedule/region\\_2020\\_second.pdf](https://www.kyukyo-u.ac.jp/assets/campuslife/schedule/region_2020_second.pdf)

# 履修登録・修正・削除期間

履修登録等は、**オンライン(PC, スマートフォン等)**で行います。

履修登録等の仕方については、ホームページに掲載されている説明資料を確認してください。

## 【履修登録期間】

9月14日(月)～9月15日(火)

## 【履修修正期間】

9月30日(水)～10月1日(木)

## 【履修削除期間】

10月12日(月)～10月13日(火)

※履修しない科目は必ず削除すること。  
放置すると、出席率や成績に影響を及ぼします。  
特に、部活動生や特待生および奨学金生は 審査にも影響するため  
要注意！